

フォーラムのご案内

障害者等に中心をおいた地域における災害・防災意識啓発事業

障害者からの発信

突然にどう備えるか 私たちの体験を 明日に生かそう

当事者の視点から、大震災の体験を明日にいかすべく、
私たちの声を社会へ発信!

甚大な被害をおよぼした東日本大震災。日身連では、全国の加盟団体とともに被災地支援を行ってきました。その活動や被災された障害者の方々の体験を通して、震災時から現在における避難生活等の問題点や効果的だった連携体制等を確認しながら、これからの防災や減災といったことについて、被災地の障害関係者、地方自治体、学識経験者の方々をお招きし、フォーラムを開催します。

プログラム

- ◆開会挨拶 小川 榮一 (日本身体障害者団体連合会会長)
- ◆基調報告 障害者等に中心をおいた地域における災害・防災啓発事業企画実行委員
- ◆講演 大和田 新 (ラジオ福島アナウンサー、編成局専任局長)
- ◆シンポジウム
シンポジスト 阿部 一彦 (仙台市障害者福祉協会会長、東北福祉大学教授)
岩田 孝仁 (静岡県危機管理部危機報道監)
末田 統 (兵庫県立福祉のまちづくり研究所所長、徳島大学名誉教授)
野際 紗綾子 (難民を助ける会東北事務所所長)
- コーディネーター 藤井 克徳 (日本障害フォーラム幹事会議長)
- コメンテーター 東 俊裕 (内閣府障害者制度改革担当室室長)

(敬称略・順不同)

日時 平成24年11月25日(日)

開場▶10時 開会▶10時20分 閉会▶16時

会場 東京国際フォーラム ホールD7

(東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL 03-5221-9000(代))

参加
無料
定員220名

お申込み方法

所定の申込書、または氏名、住所、TEL・FAX、障害種別のほか、手話通訳・要約筆記・点字・車いすスペース・介助者等の有無を明記の上、下記事務局FAXにお申込みください。

お問い合わせ

(福)日本身体障害者団体連合会事務局
TEL 03-3565-3399 FAX 03-3565-3349

主催：(福)日本身体障害者団体連合会 共催：中央障害者社会参加推進センター

この事業は、大阪府民共済生活協同組合並びに全国労働者共済生活協同組合連合会の助成により行うものです

講演



おおいわだ しん
大和田 新 (講師)

ラジオ福島アナウンサー、編成局専任局長。学生時代の朗読ボランティアの参加をきっかけに視覚障害者との交流をもつようになり、アナウンサーになってからも担当番組や毎年恒例の「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」等を通して、障害者との交流を広げている。現在、「大和田新のラヂオ長屋」「月曜 Monday (もんだい) 夜はこれから!」等の番組を担当。現在は講演活動も行っている。

シンポジウム



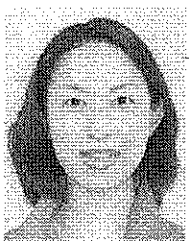
あべ かずひこ
阿部 一彦 (シンポジスト)

東北福祉大学総合福祉学部教授。現在、(財)仙台市障害者福祉協会会長、(福)日本身体障害者団体連合会理事、仙台市障害者施策推進協議会会長、仙台市防災会議委員、仙台市社会福祉審議会会長、ひとにやさしいまちづくり推進協議会会長、仙台市障害者スポーツ協会会長、内閣府障害者政策委員会委員ほか。



いわた たかよし
岩田 孝仁 (シンポジスト)

静岡県危機管理部危機報道監。地震や火山防災対策など主に防災部門を専らとする。阪神・淡路大震災直後の大阪府で防災計画の策定も手がける。日本海中部地震をはじめ国内外の地震や火山災害等の調査を実施。静岡大学の非常勤講師として防災教育も担う。地域安全学会理事、中央防災会議の専門調査会や内閣府の火山防災エキスパート、気象庁など政府の各種委員を務める。NHK「ニュース深読み」にも出演。



のぎわ さやか
野際 紗綾子 (シンポジスト)

難民を助ける会東北事務所所長。大学卒業後、外資系金融機関から05年に同団体に転職。同時に、法政大学大学院環境マネジメント研究科に通い、07年に修士課程を修了。ミャンマー・サイクロン災害、スマトラ沖地震、パキスタン洪水等、多数の緊急支援に従事。東日本大震災では震災2日後から被災地入りし、活動を統括している。



すゑだ おさむ
末田 統 (シンポジスト)

徳島大学名誉教授、徳島大学工学部客員教授。09年兵庫県立福祉のまちづくり研究所所長に就任。86年有志と日本リハビリテーション工学協会設立、代表を務める。視覚障害者誘導用ブロックの日本工業規格(JIS T9251:01)発行に関与。ISO/TC173/WG173統括責任者兼議長として視覚障害者誘導用ブロック並びに音響信号機の国際規格策定に関わり、07年に音響信号機の国際規格(ISO 23600)発行にこぎつける。



ふじい かつのり
藤井 克徳 (コーディネーター)

東京都立小平養護学校(肢体不自由)養護教諭を在職中、あさやけ作業所設立に参加。共同作業所全国連絡会(現きょうされん)結成に参加。現在、(福)きょうされん常務理事。日本障害フォーラム幹事会議長、日本障害者協議会常務理事、内閣府障害者政策委員会副委員長他役職多数。



ひがし としひろ
東 俊裕 (コメンテーター)

内閣府障害者制度改革担当室長。元弁護士。障害者の自立と人権を当事者が支援擁護するための自立生活センター「ヒューマンネットワーク・熊本」の設立に携わる。03年から06年までNGOを代表し国連・障害者の人権に関する特別委員会の日本政府代表団の顧問としてアドホック委員会の審議に参加。